

ガラスのレオロジー特集号への投稿募集

ガラスは過冷却液体をさらに冷却した際に現れる非晶質固体です。形態上の特徴により規則正しく配列した結晶構造をとれない低分子やアタクティックなポリマー、あるいは、大きさの異なる複数の原子からなるある種の合金などがガラス状態となります。ガラスは液体と同じ構造のまま固化した“ほぼ均質”な状態にあるため、たとえばガラス状ポリマーは透明なプラスチックとして、金属ガラスはきわめて硬い材料として、など特徴的な特性を持つ固体材料として工業的に広く応用されています。これらの応用さらには新規用途の開拓に際して、ガラスが示す複雑な非線形レオロジー特性を詳細に理解することはきわめて重要です。そこで日本レオロジー学会誌では、ガラスのレオロジーに関する研究成果を広く公表する場を提供し、この分野の更なる発展に資することを目的として、ガラスのレオロジー特集号を企画しました。実験・理論の別は問いません。多くのレオロジストの皆様からの最新の研究成果のご投稿をお待ちしています。

発刊予定月：2025年4月15日(火)

予定巻号：日本レオロジー学会誌 53巻 2号

原稿提出方法：Web投稿サイトよりご投稿ください

<https://mc.manuscriptcentral.com/jsrj>

※本文に「ガラスのレオロジー特集号」と明記してください

投稿規定：日本レオロジー学会ホームページをご覧ください

https://www.jstage.jst.go.jp/browse/rheology/_pubinfo/-char/ja

原稿締切：2024年11月29日(金)

問合せ先：吉岡 真弥 大阪電気通信大学

E-mail: yoshioka@osakac.ac.jp

以上